Nei Ken

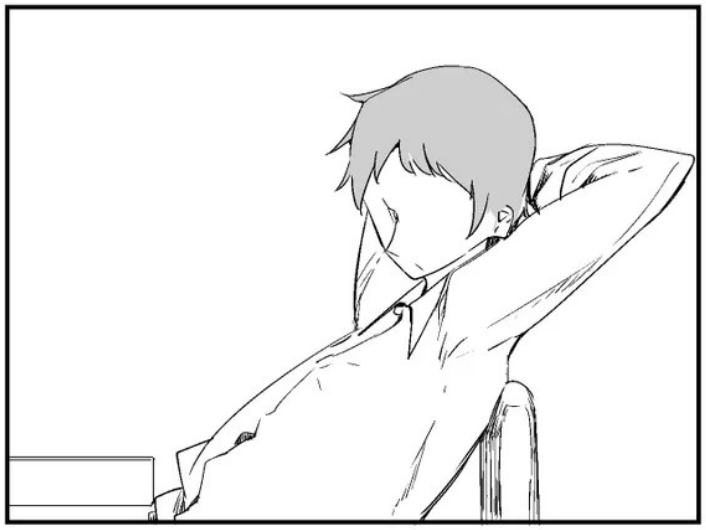
パパ
Meiken
3
にしみや みやこ
西宮 京
昔から俺と同じ
マンションに住んでいる
つまり
幼馴染であり
そこそこ仲がいい

ボールが3つに見えるぞ
類まれな成長率だ
2つ持たせてもらえないだろうか
ほんとにかわいくなったな

いや 昔からかわいかったか
胸の大きさが全然違うだけで
もう考えてもしかたないことだけど

なにもしなかった俺が
悪いだけだ

ねぇねぇ
昨日のヨウセカ見た？
ああ見た
しかし西宮は今日も
優しい
って男できたからって
冷たくする必要もないか
迫力ありすぎ
そうだ今日数学
あてられそうなんだ
この問題教えてよ
ズーン
これは――
ふん ふん
うぉ！
今当たった！

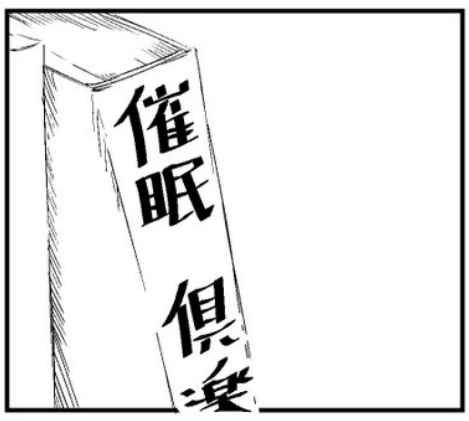


放課後

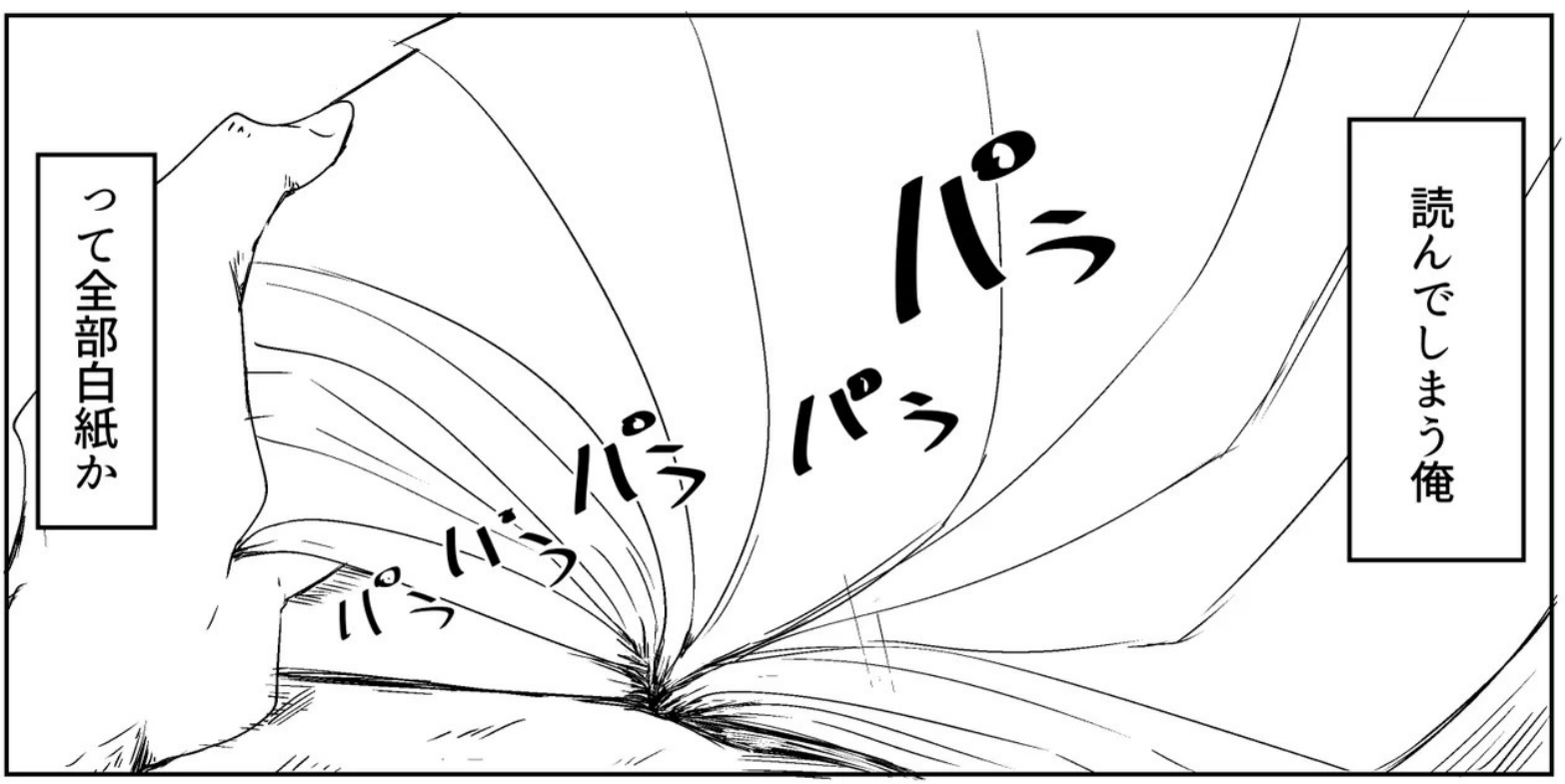
一緒に学食で飯食ったり
ゲーセン行ったり
ノーチャンスではなかったはずだ…

幼馴染で話しやすいってのもあったのかもしれないけど…
…あー西宮の事ばっかり集中できん

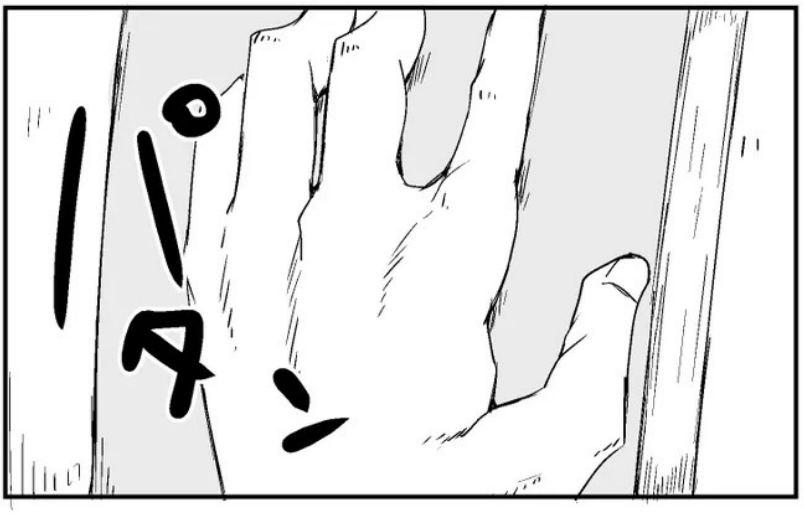
催眠倶楽部


催眠倶楽

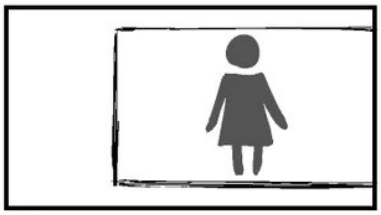
…は？催眠？
いや図書室おくなよ
そんなの


読んでしまう俺
パラ
パラ
パラ
パラ
パラ
って全部白紙か

誰かのいたずら…


パタン

当たり前か
あほらし　帰ろ



…なぁ西宮

うん？

いや　マジか
西宮とトイレにいる
これは現実か
夢じゃないのか
まさか本物だったとは
催眠の力…
ていうかこの
おっぱい！
セックスの化身だ

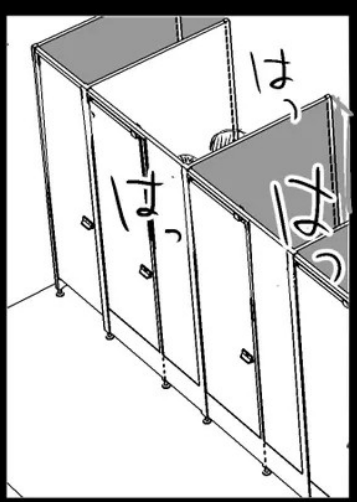
グイ
うおおおお！
ぐに
やわらけぇ
おっぱいだけじゃない
腕もそれ以外も　ぷにって…！
しかもいい香り
クンクン
スッ
スッ
あー脇腹たまんねぇ

尻も
吐息も
全部　セックスの塊だろ
我慢なんかできないって
なぁ西宮
おっぱい揉ませて…
いや　揉む　絶対揉む
はい

グニ
柔らかい
グニュ
柔らかい！
グニュ
Meiken

Meiken
ぐにゅ
にゅ

Meiken
グニュ


はっ
はっ

グニュグニ
確かすぎる
重さを感じる…！
もみ
グニュ

白！
清純の色！
は　迫力ー
そして
こっから
きたー
ドドドドン
生乳
プルン
西宮の生乳
ドドドドン

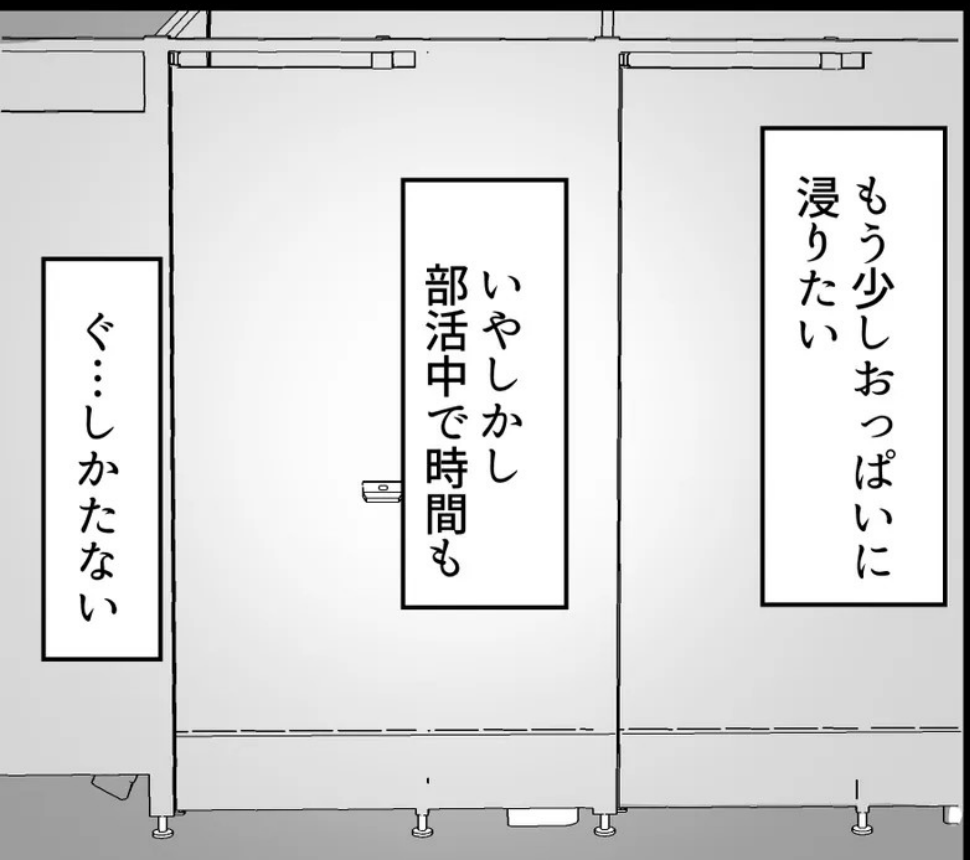
はっ
はっ
はっ
カプ
おっぱい
んっ
西宮のおっぱい
しぁ
グニル
チュー
あっ
ピク

この中に埋もれて
暮らしたい

もう　なんと
言えばいいか
ベロ
ベロ

ビク
ムっ
キュ

ヴ〜ちゃ


もう少しおっぱいに
浸りたい
いやしかし
部活中で時間も
ぐ…しかたない

西宮頼みがあるんだ
はい
ゴム持ってないし
しかたない
おっぱいのせいで
ここが こんなだ
ギン
だから口で
こいつを抜いてくれ
はい

ピンポーン
あっ…
口を…いや
まだ開けなくていい
まず　これが
あいさつ
それから
開ける
カポ
チュ

あったかい
んぷ
なでなで
おっ
あ…
え えらい
よくできた西宮
奥 いくな
んぐ
苦しくないか
すっげ 西宮が
俺の物を咥えてる
夢を何段階か
飛び越した絶景だ

そう　その辺
うおっ
めっちゃいいぞ

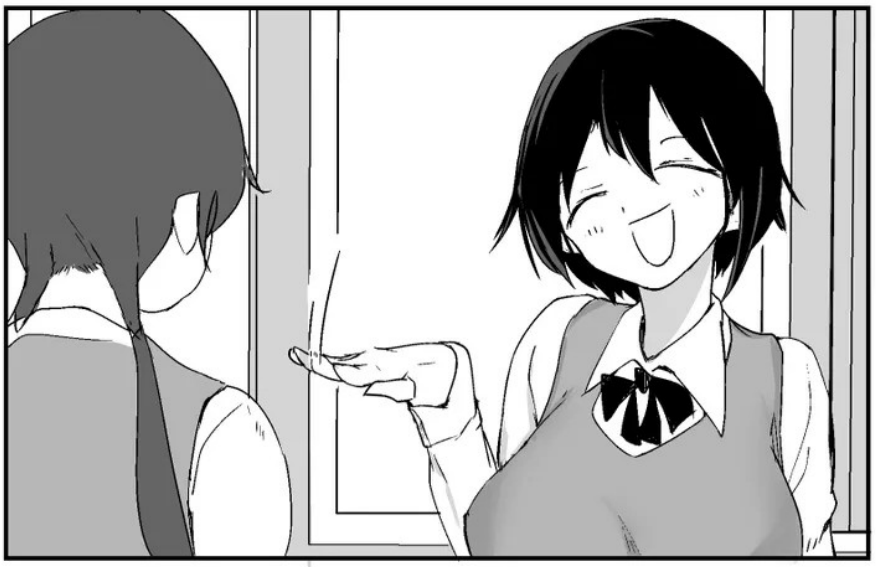
そっから上まで
舐め上げて…
催眠中とはいえ
こんな愛おしげに
舐めてくれるとは

ぎゅ
っぁ
射で精る!!
ゆっくりで
いいから飲んで
チュ
さきっぽ吸いこんで
チュ
喉につまらなかったか？
うん

はい

これだけ効くなら
部活終わりに時間さえとれれば…

昨日の事は何も覚えていないようだった



だから今日は計画通り最後までやることにした

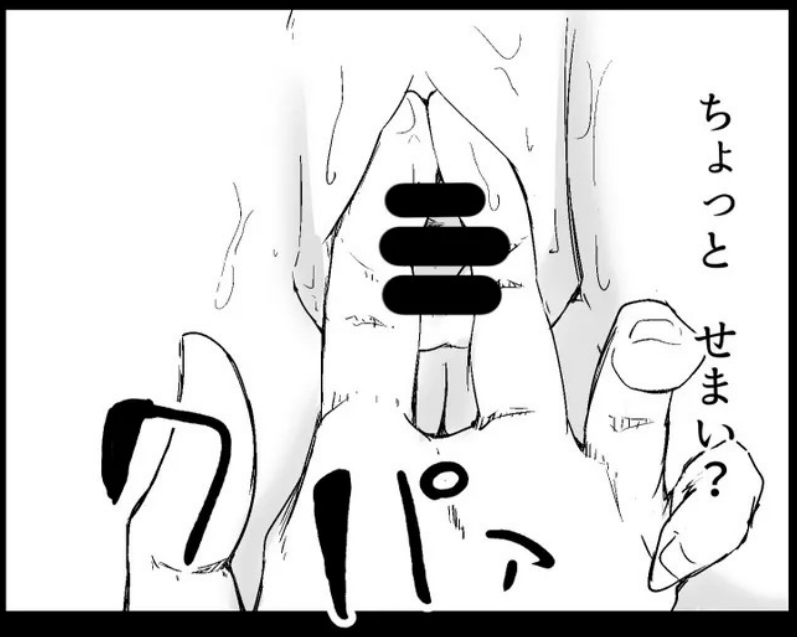
都合よく今日は部活が早めに終わる日
西宮をうまく呼び出して…

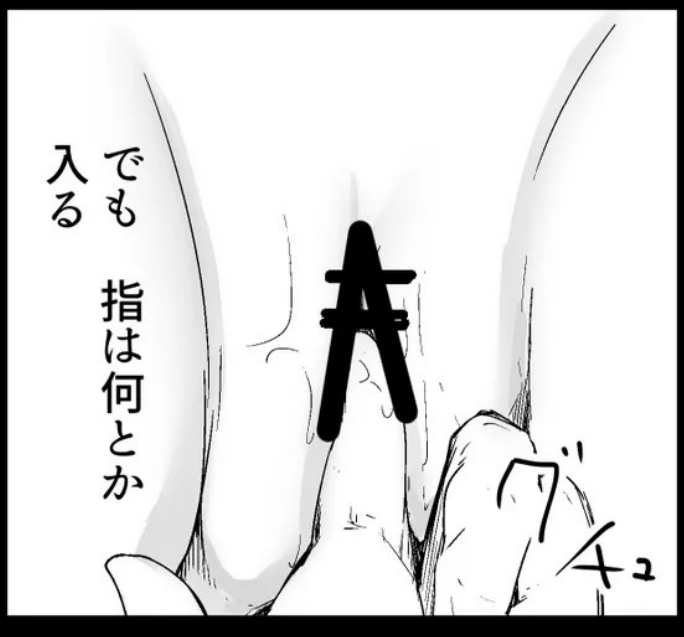
鍵よし
時間よし
16:31
西宮
ぐにゅ
脱いで…あ
下だけでいいぞ
んっ
Neiken
3
ズズ

汗のにおいがするな
正直興奮する
んっ
しかし綺麗な割れ目だ
これ　未使用だよな
とてもチンコで
すこすこされたとは
思えん

ドサ

準備完了


ちょっと　せまい？
クパァ


でも　指は何とか
入る
グイッ

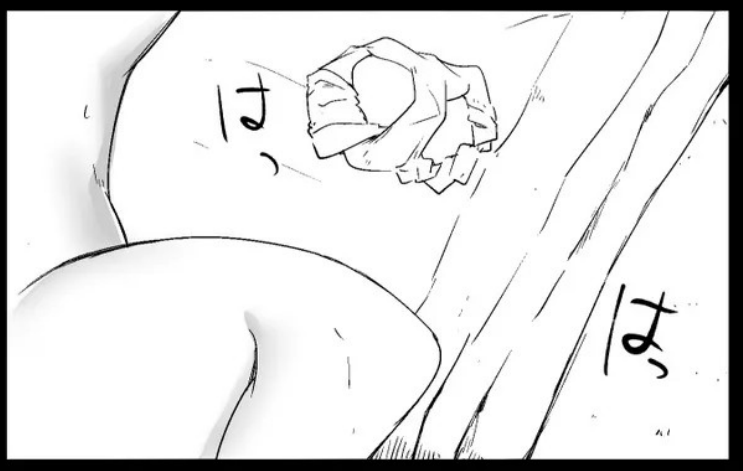
脚広げてくれ
はい
ていうか初めて？
うん

そうか　テンション上がってきた
さぁ侵入式だ
きっっ
ゴ
狭いとこかきわけてる感じがすごいぞ西宮
っふぁ
ブブブ
ヤメテ
奥きた…！
ゴッ

この絶景
プルン
プルン
キッ
パン
パン
パン
パン

西宮の処女獲得
パン
パン
パン
幸せだ
のハメっ
日記につけよう
ぎゅ
ぎゅむ
はぁ
はぁ西宮

うぁ
あっさり


はっ
はっ

気持ちよすぎる

呼吸で上下する
おっぱいが魔性すぎる
あ　やべ勃ってきた

はっ
はっ
はっ
ほら　見てくれ
あ
まだまだいける
休むのは早い
ゴロン
はい
夢にまで見た日だ
こんなんで終わらん

パン
パン
パン
パン

はっ
はっ
西宮部活より疲れてないか？
まぁ俺もだけど
あと一回1回だけいいか
やっぱ生の感触知りたいっていうか
ズズ
いいよな!?
はい
ズズ
じゃあいただきます
ズズ

うぉ これ
ぜ 全然違う
いやらしいな
あ もう中だし確定
宣言しとくな

パン
くっそ 気持ちい
パン
最高だ
誰にも渡したくねぇ
パン
パン
柔らかくて揺れまくってン
パン
ちょん
パン
この瞬間は俺の物だ
まん
マーキングしてやる

西宮！
ゼュルル
出てる　たくさん
出てるぞ
しあ〜
ゼュルル
処女も初中出し
どっちも俺だ

今ので　最後だから
…たぶん
はっ
はっ
イっ
ん
あ　その前に
精子だしとかないと
ばれるよな

数日後

勉強会
数学教えてー
テストやばやば
了解！どこでする
私ん家がいいです

お邪魔しーます
ありがとー
あがって
創太

俺でいいのか

つっても西宮からの
お誘いだし
いっか

勉強　の前に
ちょっとききたい
ことあってさ
ほー

…笑わないで
聞いてほしいんだけど
もちろん
もしや

私　こないだから
夢遊病みたいでさ
記憶がない時間があるの
確か創太に会った
後だったような
もしかしたら何か
知ってるかなって

あ　ああ――
なんか上の空って感じだった
やっぱり
危なそうだったから
しばらく一緒にいたっけな
そうだったんだ
でもよかった
創太が一緒にいてくれたなら
安心だし
お　おう
し　ショックなことが
あったのかもな
彼氏に冷たく
されたか？
へ　彼氏って？

こないだ　3組の飯田ってやつと一緒にいたろ？
あーうん一緒に下校したね
付き合ってるんじゃないのか？
付き合おうとは言われた
でも保留中
ちょっとくらい考えてみないと…
まぁかっこよくはあるけど――
何も知らないまま即断るってのもね
あれか恋愛視点でみてなかった相手だが
告白されて意識するようになったってとこか
つまり俺にもまだ――！

西宮！
わ！
じゃあ俺にも
チャンスがあるんだな!?

ちゃ　チャンス？
って　創太　え
あの…

飯田に先越されたと思ってた
は　はい

次チャンスがあったら
妥協しないと決めてたんだ

それってあの
俺もまだいけるってことだよな！
創太も　まさか
そう　まさか
よし　こうなったら
催眠かけたり解除したりしながら
考えさせ…！
既成事実を作って
んっむ…！
ちょ　そう…
んっ
催眠オン
俺のほうを断れなくしよう…！

チュン
ちゅぷ

ちゅく
チュ
ムー

ちょっ！

オフ
ふぇ…
はっ
はっ

逃がさん
ラル

い、
少しずつ溶かしていく…！

おっ
西宮から舌からめてきてる

…催眠なし状態でもキス受け入れてる…！

西宮　キスうまいな
ふぇ…そ　そう？

って　それより
ちょっ　ほんと！

オン

いい反応
あ
い
ふぁ
オフ
そ　創太　これ…って
おっぱいみえてますけど！
んあ
チュ
ちゅ
ちょ
ん♥
ちゅ
チュ
あう♥
オン
グイ

解除
創太!?
ボー
気持ちの整理が…
…あれ裸
服 いつ!?
って私も!?

ちょ　さっきから
記憶が抜けてるような
緊張してるだけだ
自分脱いだんだ
ほんとに!?
全然覚えてない…
ほんとだ
ていうか恥ずかしいから
向こうむいててよぉ

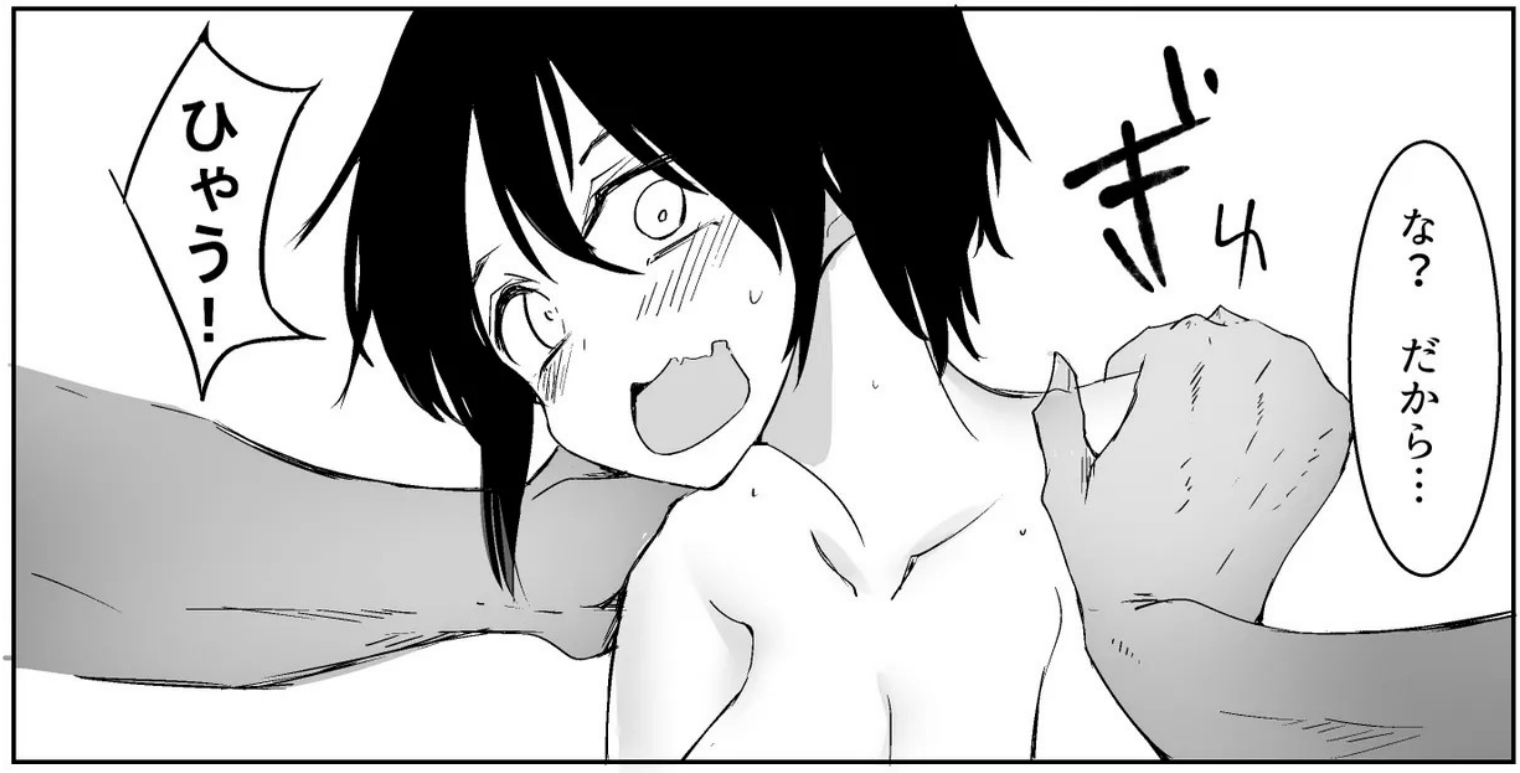
隠さなくたって
もう一杯見てるぞ
あう

なんにしても俺は
西宮と最後までしたい
最後って…

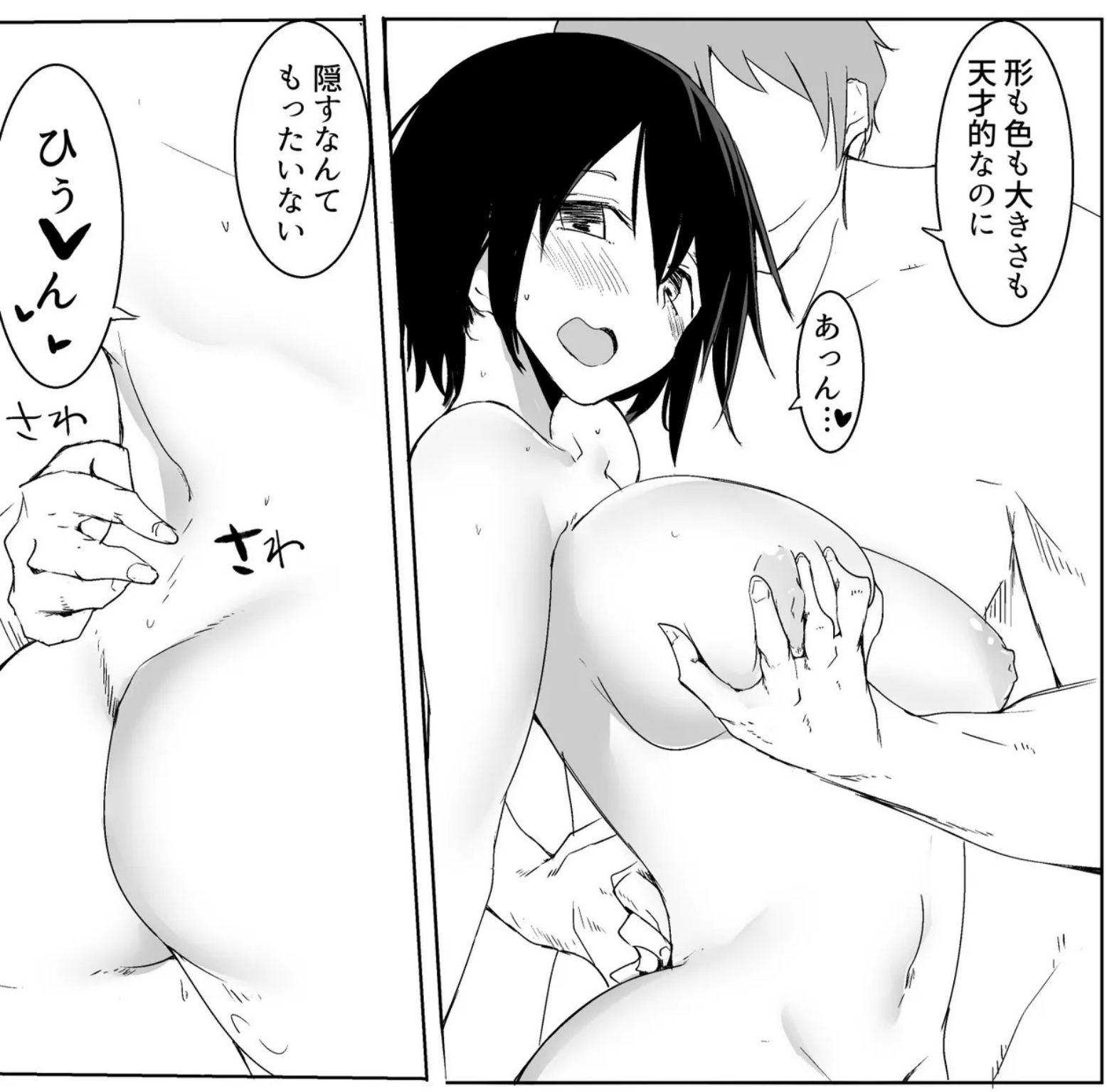
だってこんなだし
ゼキ
ゼキ

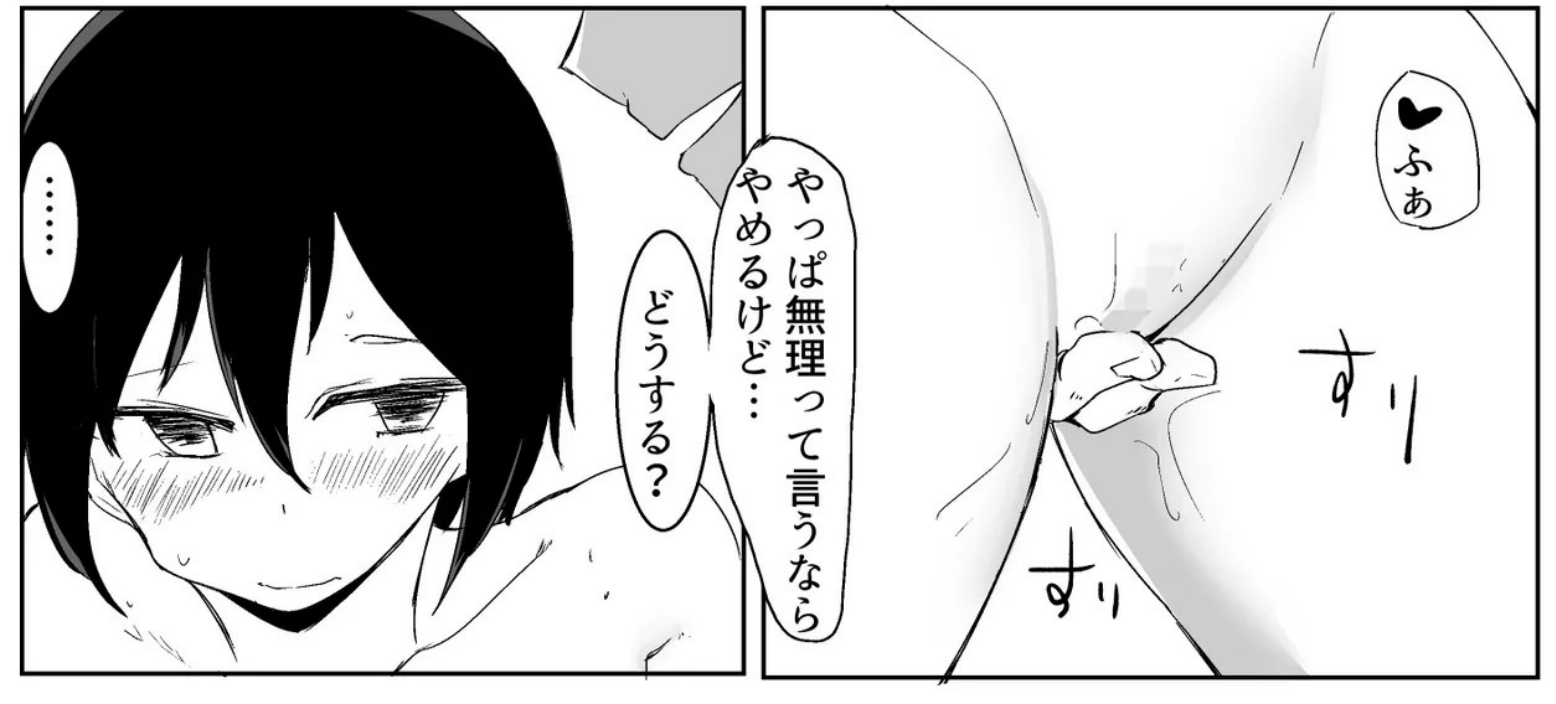
セックス
あう

覚えてなくても
実際ベッドで裸で
向き合ってるんだ
ここで終わりなんて
俺は無理だ
ドキッ

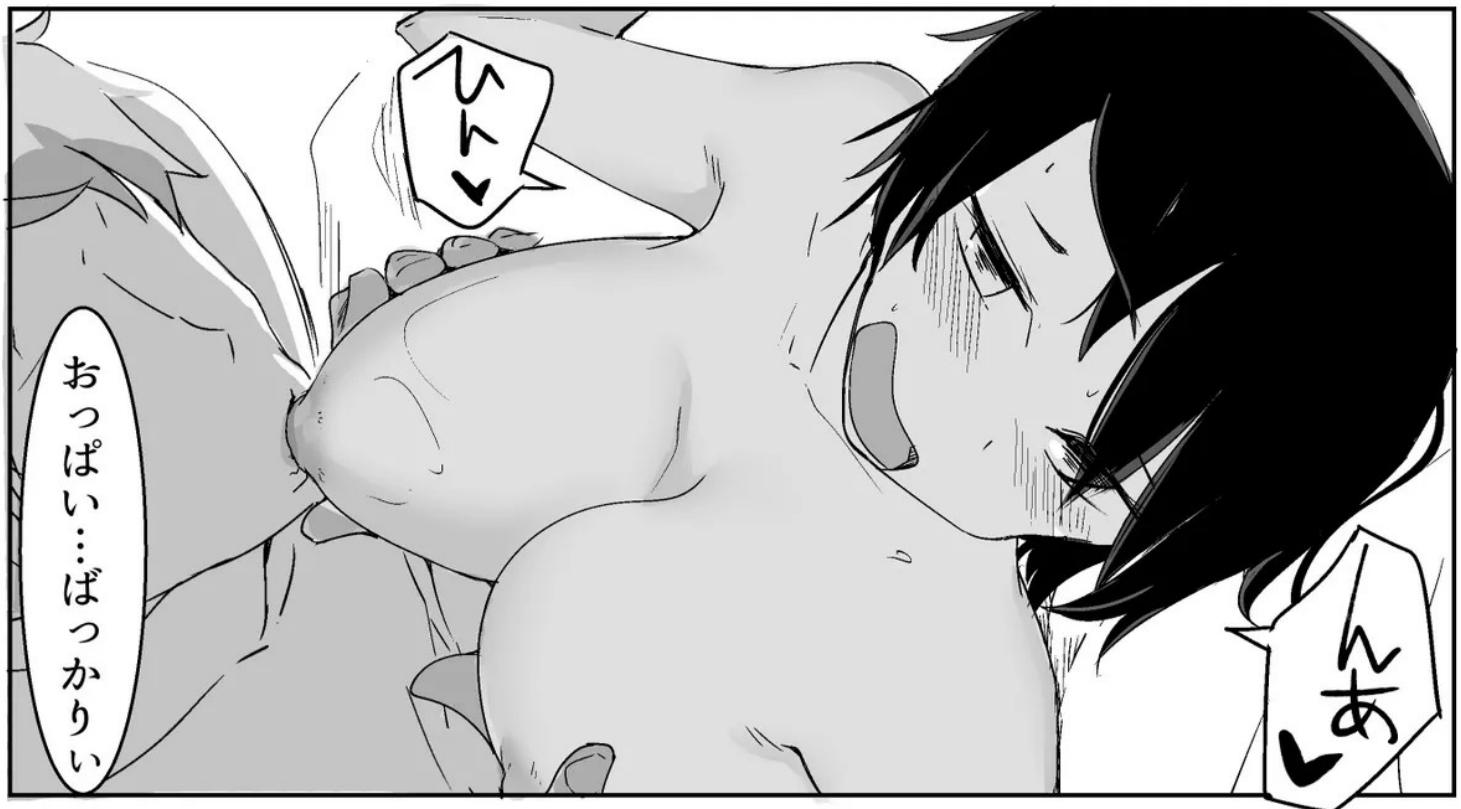

な？　だから…
ぎゅ
ひゃう！

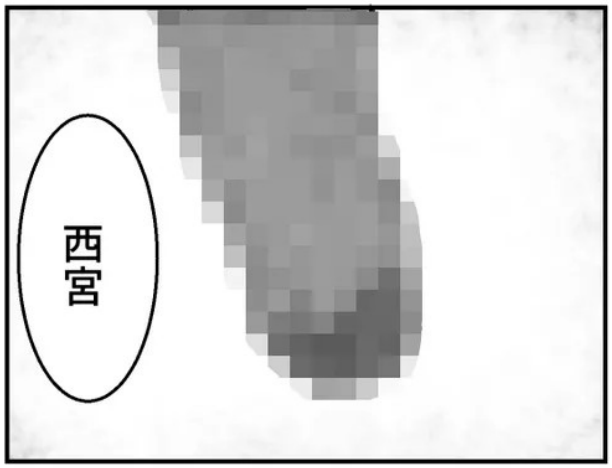
んっ
この反応　催眠中の事
体は覚えてんだな
隠さないで
見せてくれ
ちょ　だめ
はずかしいって
やっ!?
んなわけない
こんな完璧な体で


形も色も大きさも天才的なのに
あっん…♥
隠すなんてもったいない
ひぅ♪ん♪
さわ
さわ


♥ふぁ
すり
すり
やっぱ無理って言うならやめるけど…
どうする？
……

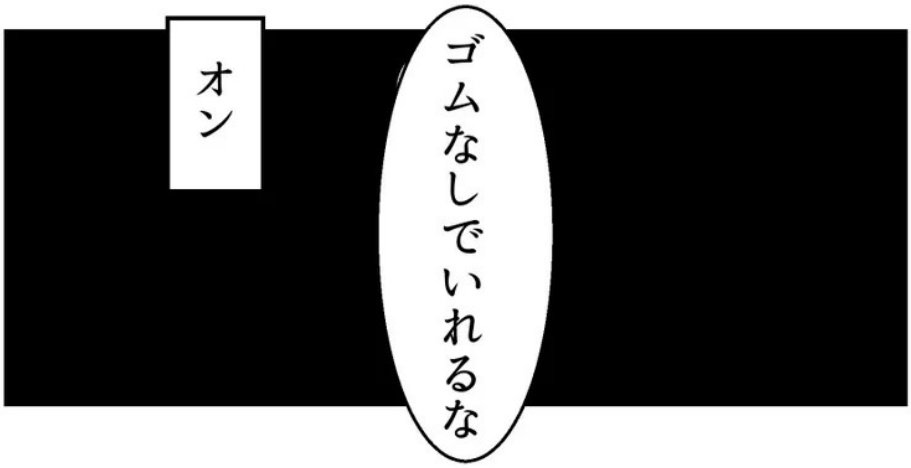
ひゃ　創太ぁ…！
おっぱい弄られるのほんと　好きだな
言わないでよぉ
ビクッ
やっ
いろぉ
あ
キュ
ポロ
キンポン


ひんっ
おっぱい…ばっかりぃ
んあ


西宮

そりゃこんな声出されたら
だってぇ

ふぇ


オン
ゴムなしでいれるな

オフ
ふぇ　あれえ？
やっ　また私…！
パン
パチュ
パン
グチュ
グチュ

オン
パン
パン
いいこと思いついた
パン
ギッ

催眠状態で
絶頂寸前まで…！
パーン
パン
あ
ふぁ
キン
キン

パン
パチ
ん…♥
ふっ♥
キン
キン

パーン
あっ
ぴあ♥
パーン

ニッ
…！
あ…ん！
ダメっだめ
パン
止めって
パン
ギシ

パン
あ
パン
パン
体っ
おかしくなるから
パン
ギンギン
じゅぼ

ビュッ

はぁ
はぁ

ぎゅっ
もうこんな時間か…
…今日お母さん夜勤でいないから…

じわぁ
創太
私がフラフラ無意識で
行動しないように
これからも見ててよね
あとゴムはすること！